



週報

■2月は、『平和と紛争予防紛争解決月間』

第1510回例会

2018年2月8日 Vol.32/No.28

■本日の例会／第1511回 平成30年2月15日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 会員卓話・江口健一 会員、渡邊 勝 会員

【出席率状況報告】

- ・会員数……………54名
- ・出席者……………39名
- ・欠席者……………15名
- ・出席率……………73.55%
- ・1/25の修正出席率・75.00%

■会長挨拶



田中 寿 会長

今日は少しだけ私の事務所の仕事の上で最近感じたことを話してみたいと思います。

福岡宮崎を中心に社員教育を展開しておりますが、最近社員教育の前に、人を採用したい募集をしているのだが、人が来ない・・・何か方法はないでしょうか？という。

問合せなりご相談を度々いただくようになりました。

そんな話の中で、募集のためのイベントを計画できないかという依頼もいただきます。

そういう企業さんと話をしてみると、「足りない」という原因が見えてきます。よく経営者に方々は、「最近の若い連中はすぐ辞めていく」というのですが、逆にみえてみると辞めるべくして辞めているような気がします。

それは、企業側の育成の問題ではないでしょうか？きちんと新人が育つような仕組みを作っていない、先輩や古参の社員がそれぞれ違った言い方やモノの見方で新人達にモノを言う、会社としての育て方、どうなってほしいというビジョンが見えない。人によっては怒鳴ったり、教えずに見て覚える、などという先輩すらいる。

ここで言いたいのは、皆さんの企業の中で新入社員の研修というのはたまにやっていらっしゃるようですが、その新入社員にどう対応すべきか、という事は、あまり考えていらっしゃるような気がします。

メンタリングという言い方をしますが、先輩やリーダーつまり新入社員の育成を担当する人たちの教育研修を先になすべきだと思います、先日ある企業で実際に起きたことですが

50代・40代・30代・20代という人事ピラミッドがあったとして、その中の40代の人は何らかの形で抜

けた場合、皆さんはどのような形で社員を補充しますか？多分同じ程度のスキルを持った人・キャリアのある人を探して入社させるのではないのでしょうか？

本来なら、辞めた人に次のランクの社員を育てる事を考え、少しでも若い社員を入れることが大事なのです。人は誰でも、何もなくても毎年1歳年を取ります、このやり方をやっていると、5年10年先には会社が高齢化社会になってしまいます、そして若くして入社した人はいつまでも相対的にピラミッドの下のほうにしかいられない。そうすると、彼らのモチベーションは下がるばかりで、遠からず退社していくことになります。

今の中小企業はまず手持ちの戦力を強化する事、辞める人が少なくなるような施策を考える事が大事ではないのでしょうか、人材を人財にすることが、人手不足を補う一つの対策でもあると考えてみませんか？

■幹事報告

生駒俊明 幹事



2018～2019年度「ロータリー手帳」の注文書をお配りしましたので2/20(火)までに申し込み下さい。

鹿屋ロータリークラブ創立60周年記念式典祝賀会の案内が来ております。2/22までに出欠表をお願いします。

■入会式

林 貴信 様



■ 会員卓話



三輪修珍 会員

1) 世界レフティゴルフ協会について
世界レフティゴルフ協会 (World Association of Left-Handed Golfers) は1979年に設立され、アメリカ、オーストラリア、イギリスなど常任13ヵ国からなり、アジアからは日本と台湾が加盟しています。WALGは、元会長であるオーストラリアのダグラス・クロスビー氏が1970年代中頃に、同じようなレフティゴルファーの同好会がアメリカやニュージーランドにあると知り、声をかけて集まったのがきっかけで出来ました。WALGの本部は現在オーストラリアにあり会長はニュージーランドのリチャード・ダビソン氏です。

2) 日本レフティゴルフ協会について

1994年 日本レフティゴルフ協会設立。現在全国各地に21支部を持ち会員数約1000名。

日本レフティゴルフ協会は、営利を目的としない、アマチュアのレフティゴルファーである会員で構成されており、初代会長は故川上哲治元巨人軍監督。

3) 世界レフティゴルフ選手権に参加して

世界レフティゴルフ選手権は1年ないし1年半毎にWALGの加盟国が交代に主催して行われるアマチュアのトーナメントで、試合は4日間72ホールズ、スクラッチのストロークプレイで行われます。

私は、昨年10月末、オーストラリアメルボルンでおこなわれたこの大会に参加したのですが、過酷な闘いのため、54ホールでギブアップ、残念な結果となりました。

松山春喜 会員



皆さんこんにちは、松山でございます。いよいよ明日から平昌(ピョンチャン) 冬季オリンピックが開催されます。いろいろ問題が多いようですが無事終わる事を願うしいです。

す。

さて、プログラム委員長から言われ、久しぶりに会員卓話を引き受けました。私もバーテンダー生活が今年で45年目になりますので、どうしてもアルコールの世界から離れる事ができません。そこで、今日はワイン、特に赤ワインのお話をさせていただきます。

最近こそ日本でも手軽に飲まれるようになったワ

インですが、その種類の多さと複雑な味覚のため難しく感じていらっしゃる方が大半だと思います。

世界のワイン産地をみれば、白ワインの量と種類もおびただしいものです。しかし、ワインといえばやはり赤ワインにとどめをさすと思います。白ワインを抜きにしてもワインの話はできますが、赤ワインを抜きにしてワイン論議は成り立ちません。皆さんは赤ワインと白ワインの違いをご存知でしょうか。確かに原料の葡萄の色に関係しているように思えますが、その製法に原因があります。白ワインは、葡萄を摘むとすばやく压榨器にかけて果汁を搾り取り、この果汁だけを発酵させてワインにします。一方、赤ワインは複雑で、摘み取った葡萄を破碎して果汁と果皮を一緒に発酵槽に漬け込みます。そこで果汁は果皮と一緒に発酵して、その過程で果皮の成分を自らの中に取り込み、果皮の色素も果汁に色を着けます。発酵が終わり、果皮に含まれるもろもろの成分が果汁に溶け込んだところで、発酵果汁(マスト)を压榨します。果皮の搾り粕と分離させた汁は、このとき、すでに新酒になっていて、これを貯蔵熟成させて赤ワインに仕上げます。結論を言えば、果皮と果汁を一緒に漬け込んで発酵させるか否かが、白ワインと赤ワインの違いと言うことです。あらゆる果物と同じように、葡萄の果皮も太陽の光を浴び、複雑な要素をその中に育て、滋味・栄養分の宝庫となっています。これを取り込むことで、赤ワインは白ワインの及びつかない豊潤さと複雑多様さを備える事になる訳です。

ここまで製造方法でしたが、赤ワインは品質の観点からみると四つのカテゴリーに分けられます。とにかく飲めるし、それなりに楽しめる「サウンド(健全)・ワイン」。ゆっくり味を楽しむ目的なら「グッド(良質)・ワイン」。ワインに精通している人やお客のもてなしには「ビッグ(大物)・ワイン」。それ以上は素晴らしい、逸品だといえる「グレート(偉大)・ワイン」。大体、サウンド・ワインは1,000円から2,000円、グッド・ワインは2,000円台、ビッグ・ワインは3,000円から4,000円台、グレート・ワインになると5,000円以上限り無しが目安になります。ただ、手頃な値段でもしばしば良質な物、自分に合ったものが多く、それを探すのも楽しみです。ちなみに、ボジョレはグッド・ワインになります。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

出席委員会報告 黒木陽子 副委員長

◆1/25メイクアップ者名 (敬称略)

井上真由美、江島 寛、篠原英介、鳥山 浩、
西橋龍博、秦 喜八郎、日高海雄、山川 力、
湯浅敏幸、志戸本和孝

ハッピーボックス (敬称略)

- 大坪泰三…誕生日プレゼントありがとうございました。今月末で59才になります。2月3日、鳥山会員のご案内で、「宮崎八幡宮」の「節分祭」に巻き手として、カミシモ着けて、豆まきをさせて戴きました。おかげでわたしの「厄」を皆にバラまくことが出来、スッキリしました。貴重な体験をさせて戴きました。
- 片木重光…3ヶ月ぶりに例会に参加させていただきます。皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけいたしました。もう元気です。
- 日高海雄…結婚祝いありがとうございます。きれいな花を届けて頂き、妻が大変喜んでいました。

■その他 片木光重 会員



延岡学園 甲子園出場が決まりました。片木会員のお孫さんが出場されますので会員皆様よりお祝い金をお渡しいたします。

◆ビジター

草田哲也 様 (福岡RC)
橋口光雄 様 (宮崎RC)

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155 (毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明